



裁判員制度の施行準備から
現在に至るまで

岡山地方裁判所：鬼澤友直

1 裁判員制度実現までの準備

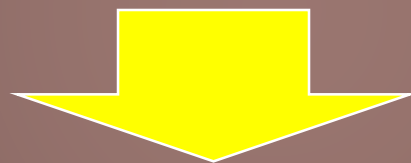
平成 11 年司法制度改革審議会

司法制度の在り方を抜本的に検討する会議

平成 13 年 6 月 意見書提出

1 裁判員制度実現までの準備

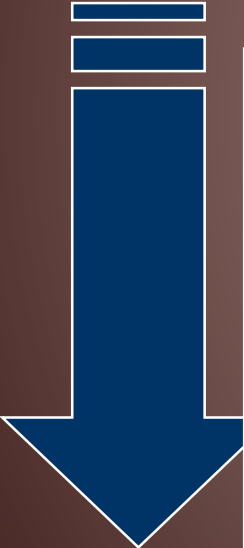
- 刑事司法制度の改革＋国民的基盤の確立



裁判員制度の創設を提言

1 裁判員制度実現までの準備

平成13年11月 司法制度改革推進本部を内閣に
設置



裁判官と裁判員の人数比の問題に議論の大半が費やされ、裁判の在りように関する十分な検討が尽くされていない。

平成16年5月28日 裁判員法成立

1 裁判員制度実現までの準備

裁判員裁判の在り方を実証的に検討



模擬裁判を繰り返し実施

1 裁判員制度実現までの準備

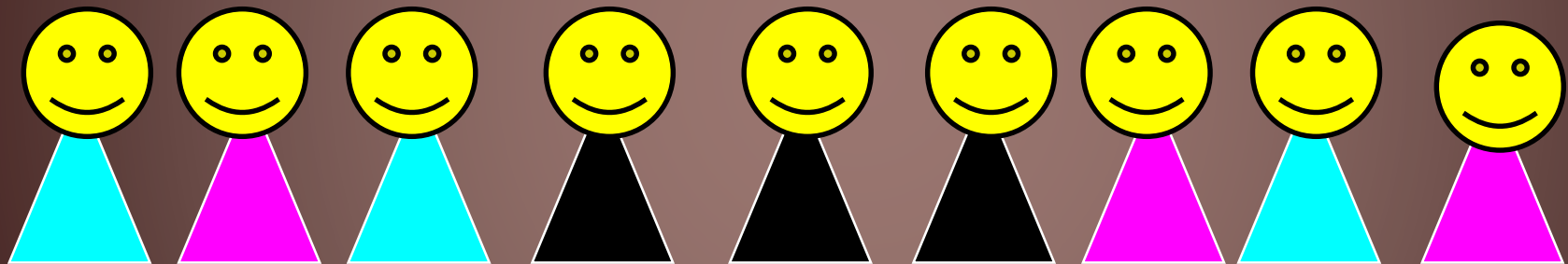


H17. 8. 3第1回法曹三者模擬裁判

1 裁判員制度実現までの準備

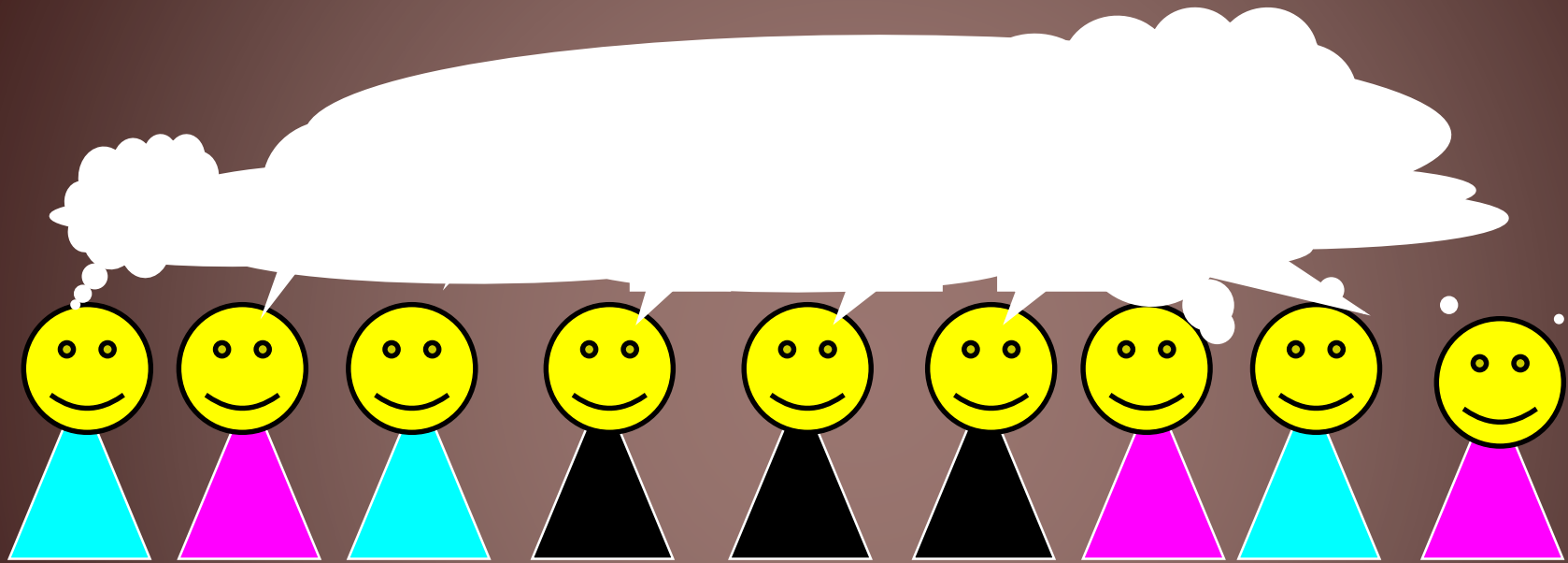
そして、見えてきたものは……

1 裁判員制度実現までの準備



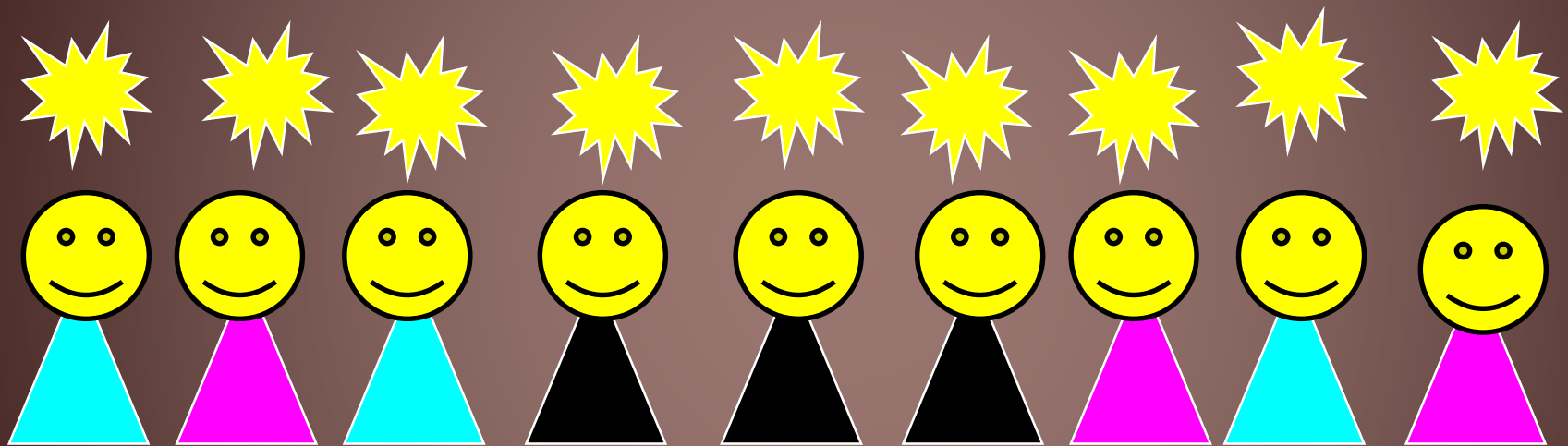
単に裁判員を加えるだけではダメ！

1 裁判員制度実現までの準備



裁判員と裁判官による裁判体へ

1 裁判員制度実現までの準備



目で見ても耳で聞いて分かる審理へ

1 裁判員制度実現までの準備

良い評議



裁判員が法廷で見た証拠に基づき意見を持つこと



充実した公判審理

1 裁判員制度実現までの準備

裁判員と裁判官が対等の立場で評議する



裁判官のみが記録を読んで裁判員に説明・説得するようなことはしない。



裁判員が法廷で見た証拠に基づき意見を持つ



裁判員を説得する当事者の役割が重要
(当事者主義の徹底)

2 裁判員制度の開始

平成21年5月21日裁判員法施行



【法曹三者抱負発表及び質疑応答の様子】

記念式典の様子

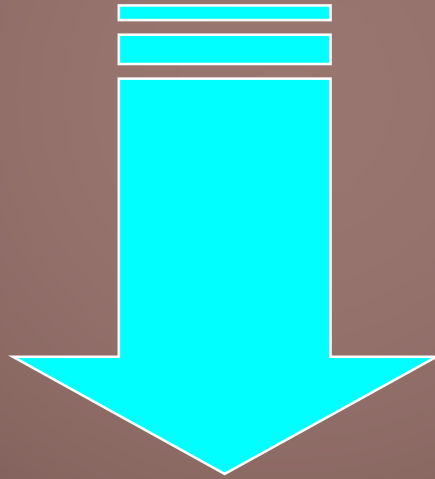
2 裁判員制度の開始

H21. 8. 3 裁判員裁判第1号事件@東京



2 裁判員制度の開始

H21. 8. 10 裁判員裁判第2号事件@さいたま



H21. 10. 6 岡山地方裁判所第1号事件

2 裁判員制度の開始

H21. 10. 9 岡山地裁第1号事件判決

被告人（40歳）が、別れ話のもつれから当時20歳の会社員女性の左胸をナイフで刺したとして殺人未遂などに問われた事件

審理期間 4日

懲役6年6月の判決（検察官の求刑懲役8年）

2 裁判員制度の開始

(H21. 10. 7 山陽新聞一面)

アノテーション=正常終了!

共通

2009年(平成21年)10月7日 水曜日 山陽新聞社 299 日刊



岡山県内初となる裁判員裁判が6日午後、岡山地裁(岡山)で始まりました。被告人の裁判員も6名、裁判員とともに、殺人未遂事件の審理に臨んだ。検察、弁護側は証人のモニターを活用し、裁判員の視界に届くよう立座を制限。被告人の感情状況をモニタリングするカメラも使った。公判は4日連続で開かれ、9日に判決を言い渡す。(28、29面)関連記事

岡山初の裁判員裁判

選任6人 殺人未遂審理 4日連続公判 9日に地裁判決

審理対象は岡山市南区で5月、刃傷のもつれから同刃傷の会社員女性の殺害をナイフで刺したとして瀬戸内市平家町牛久、無罪判決確定後、地裁が殺人未遂罪などに問われた事件。判決済で出頭拒否は、間違いあり来せん、上記案内を認め、裁判員選考が実施された。

主に情状に絡む被害の争点としてあり、証人供述と検察側は、被害は凶器の高で、射撃の音から殺意を伺っていたと主張。弁護側は、偶然的な犯行は、犯意を認める必要はない。中止めは成立する」として



岡山県初の裁判員裁判で、申渡しの録音が入る。父の裁判員が審理に当たった。岡山市南区

公判で検察、弁護側はともに、法廷内に設置されたモニターに写ったモニターに写った被告人の顔や主張の要点を映して、犯行の経緯を説明を分かりやすく説明。検察側は、裁判員の理解を深めるため、CGで被告人の顔にナイフが刺さった状況を立体的に再現した。モニターには被告人の顔や主張の要点を映して、犯行の経緯を説明を分かりやすく説明。検察側は、裁判員の理解を深めるため、CGで被告人の顔にナイフが刺さった状況を立体的に再現した。

山陽新聞

発行所 山陽新聞社
岡山県岡山市北区東町1-1-1
編集制作センター
岡山県岡山市北区東町1-1-1

4周年感謝祭
8.0-12.0
詳しくは明日の朝刊
に載せてい
ほろも湯
TEL:086-236-1126
RICO Plaza, Takahashi-shi

8月中旬、イオン北朝鮮が「多量ボクシング闘偽装献金税控

68年の次官米大使会談

2 裁判員制度の開始

(H21. 10. 7 山陽新聞社会面)

視覚に訴え主張展開

岡山初の裁判員裁判



岡山地裁で6日始まった岡山県内初の裁判員裁判。法廷に参入した裁判員らに検察、弁護士がひっきりなしに口頭で、身振り手振りを交え語りかける。従来の刑事裁判のイメージを一変した法廷が始まった。一方、裁判員の選任手続で漏れた候補者たちは「ほっとした」「立ち会いたかった」とききざきき思いを交わらせた。(1面関連)

検察官 弁護士 モニターを駆使

岡山地裁で6日始まった岡山県内初の裁判員裁判。法廷に参入した裁判員らに検察、弁護士がひっきりなしに口頭で、身振り手振りを交え語りかける。従来の刑事裁判のイメージを一変した法廷が始まった。一方、裁判員の選任手続で漏れた候補者たちは「ほっとした」「立ち会いたかった」とききざきき思いを交わらせた。(1面関連)

岡山県内初の裁判員裁判の日程

日時	内容
9:30	裁判員の選任手続
14:00	開廷、冒頭手続(検察官の起訴、被告人の陳述)
14:10	冒頭陳述(検察、被告人)
15:45	証人審問などの審判準備
17:30	閉廷

反対派が抗議行動 地裁前

岡山地裁で6日始まった岡山県内初の裁判員裁判。法廷に参入した裁判員らに検察、弁護士がひっきりなしに口頭で、身振り手振りを交え語りかける。従来の刑事裁判のイメージを一変した法廷が始まった。一方、裁判員の選任手続で漏れた候補者たちは「ほっとした」「立ち会いたかった」とききざきき思いを交わらせた。(1面関連)

審査前に 厚労省 08

岡山県内初の裁判員裁判。法廷に参入した裁判員らに検察、弁護士がひっきりなしに口頭で、身振り手振りを交え語りかける。従来の刑事裁判のイメージを一変した法廷が始まった。一方、裁判員の選任手続で漏れた候補者たちは「ほっとした」「立ち会いたかった」とききざきき思いを交わらせた。(1面関連)

「寄付者」の税控除申請

岡山県内初の裁判員裁判。法廷に参入した裁判員らに検察、弁護士がひっきりなしに口頭で、身振り手振りを交え語りかける。従来の刑事裁判のイメージを一変した法廷が始まった。一方、裁判員の選任手続で漏れた候補者たちは「ほっとした」「立ち会いたかった」とききざきき思いを交わらせた。(1面関連)

2 裁判員制度の開始

(H21. 10. 9 山陽新聞社会面)

検察明快 弁護側熱く

裁判員に最後のアピール

岡山地裁で結審

岡山地裁で8日開かれた殺人未遂事件の裁判員裁判は、検察官などを経て結審した。3次元(3D)画像を駆使して被害者の傷の状況を示し、事件の経緯を明快に主張する検察側に対し、証言の通りを動かしながら最後の結分を訴える弁護側、裁判員は真面目に聞き入り、審の重さの判断材料を供した。(1面掲載)

裁判員は「事件の経緯は一人が、早くも判決を言い渡す」と述べた。検察側は「事件の経緯は一人が、早くも判決を言い渡す」と述べた。検察側は「事件の経緯は一人が、早くも判決を言い渡す」と述べた。

だが、気が付いていたため、執行猶予は、か、被告には、これ、法律上適用できない。裁判員も通りを指す。結審後に判明。弁護側は、執行猶予を請求。執行猶予は、執行猶予を請求。執行猶予は、執行猶予を請求。

市民感

殺人未遂事件を審する岡山地裁の裁判員裁判は、8日開かれ、判決を言い渡した。判決は、被告人に懲役3年、執行猶予3年を言い渡した。判決は、被告人に懲役3年、執行猶予3年を言い渡した。



岡山県内初の裁判員裁判の日程	
8日	9:30 裁判員の交代手続者 14:00 開廷、誓詞手続者(証状読誦、罪状読誦) 14:10 誓詞読誦(検察、弁護側) 15:45 証人宣誓などの取り調べ 17:20 閉廷
9日	9:55 開廷、被害者への証人尋問 13:10 証人宣誓の取り調べ 13:20 被告人質問 15:30 証人宣誓の取り調べ 16:40 閉廷 (昼食時を含む6時間の休憩)
10日	9:55 開廷、証人宣誓の取り調べ 10:10 被害者等証言した証人尋問 11:35 被告人の証言への証人尋問 13:20 証人宣誓の取り調べ 13:25 被告人質問 14:55 検察側の証人宣誓、弁護側の証人宣誓、被告人の証人宣誓終了、結審 16:20 閉廷 16:55 評議終了 (昼食時を含む7時間の休憩)
11日	午前 評議 15:45 判決言い渡しの読み込み

弁護側が求刑ミス

岡山地裁の9日の結審で、検察側は執行猶予を求めたが、弁護側は求刑ミスがあった。検察側は執行猶予を求めたが、弁護側は求刑ミスがあった。検察側は執行猶予を求めたが、弁護側は求刑ミスがあった。

チャプリン映画の著作権も

裁判員裁判は、執行猶予を請求。執行猶予は、執行猶予を請求。執行猶予は、執行猶予を請求。

2 裁判員制度の開始

(H21. 10. 10 山陽新聞一面)

被告に懲役6年6月

裁判員裁判

岡山地裁 初判 補充含む全員会見

岡山県内の裁判員に際した。32と35面

裁判員裁判が9日、岡山県岡山市に開廷した。岡山県裁判員長は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。裁判員は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。裁判員は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。

会見で裁判員は、検察官に対して、「被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した」と述べた。

会見で裁判員は、検察官に対して、「被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した」と述べた。

守秘義務一層議論を

解説

岡山地裁で裁判員制度が導入された。裁判員は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。裁判員は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。

裁判員は、被告人の供述が信用できず、被害者の供述が信用できると判断し、懲役6年6月を科した。

2 裁判員制度の開始

(H21. 10. 10 山陽新聞社会面)

山陽新聞 2011年10月10日 社会面

裁判員裁判 岡山で初判決

「被告の更生願う」

9人記者会見 安堵と充実感



岡山県内の初裁判員裁判を終え、記者会見する裁判員経験者（奥）
 9日午後5時10分、岡山地裁（代表撮影）

岡山初の裁判員裁判の判決が9日、岡山地裁で言い渡された。判決後、裁判員9人と補充裁判員3人の合計が記者会見。4日間の開審から解放された安堵感、責任を果たした充実感を口にした。会見後の取材で裁判員の1人は「判決には被告の更生を願う気持ちを含めている」と、今後の道いを代弁した。（1面関連）

被告青年の未婚に反対した元代男性裁判員し、導いた判決は懲役4年。判決後、裁判員9人と補充裁判員3人の合計が記者会見。4日間の開審から解放された安堵感、責任を果たした充実感を口にした。会見後の取材で裁判員の1人は「判決には被告の更生を願う気持ちを含めている」と、今後の道いを代弁した。（1面関連）

「全員で決めた」裁判長

裁判員9人と補充裁判員3人の合計が記者会見。4日間の開審から解放された安堵感、責任を果たした充実感を口にした。会見後の取材で裁判員の1人は「判決には被告の更生を願う気持ちを含めている」と、今後の道いを代弁した。（1面関連）

判決は、懲役4年。判決後、裁判員9人と補充裁判員3人の合計が記者会見。4日間の開審から解放された安堵感、責任を果たした充実感を口にした。会見後の取材で裁判員の1人は「判決には被告の更生を願う気持ちを含めている」と、今後の道いを代弁した。（1面関連）

判決は、懲役4年。判決後、裁判員9人と補充裁判員3人の合計が記者会見。4日間の開審から解放された安堵感、責任を果たした充実感を口にした。会見後の取材で裁判員の1人は「判決には被告の更生を願う気持ちを含めている」と、今後の道いを代弁した。（1面関連）

3 刑事裁判はどのように変わったか

公判はどのように変わったか

- 短期間のうちに集中的に審理がされるようになった
- 提出される証拠が重要なものに絞られるようになった
- 当事者の冒頭陳述，論告弁論が分かりやすくなった
- 証人尋問などの仕方に工夫がされるようになった

3 刑事裁判はどのように変わったか

公判の準備はどのように変わったか

- 検察官がより積極的に証拠を開示するようになった
- 弁護側もより積極的に弁護側のストーリーを述べるようになった
- 裁判員に対するわかりやすさの視点から主張・証拠の整理と審理計画が立てられるようになった

3 刑事裁判はどのように変わったか

これが日本の刑事裁判か！！
と思えるくらい、法廷の訴訟活動が劇的に変化

3 刑事裁判はどのように変わったか

裁判員に選ばれたからには自分なりに一生懸命
やります！という日本人のまじめな国民性に感動

4 これまでの実施状況

裁判員・補充員経験者数(全国 H28. 6まで)

6万9692人

4 これまでの実施状況

裁判員・補充員経験者数(岡山 H28. 6まで)

1069人

4 これまでの実施状況

判決人員(全国 H28. 6まで)

9032人の被告人

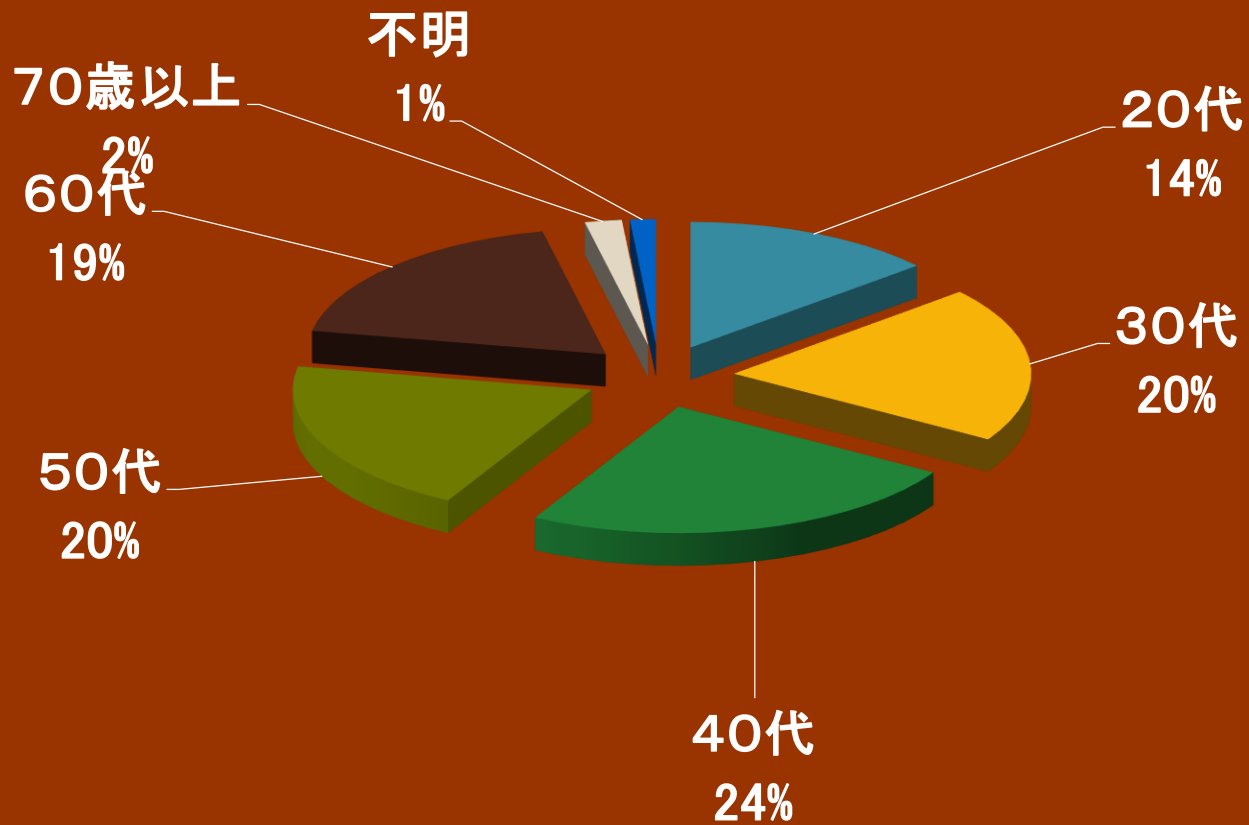
4 これまでの実施状況

判決人員(岡山 H28. 6まで)

134人の被告人

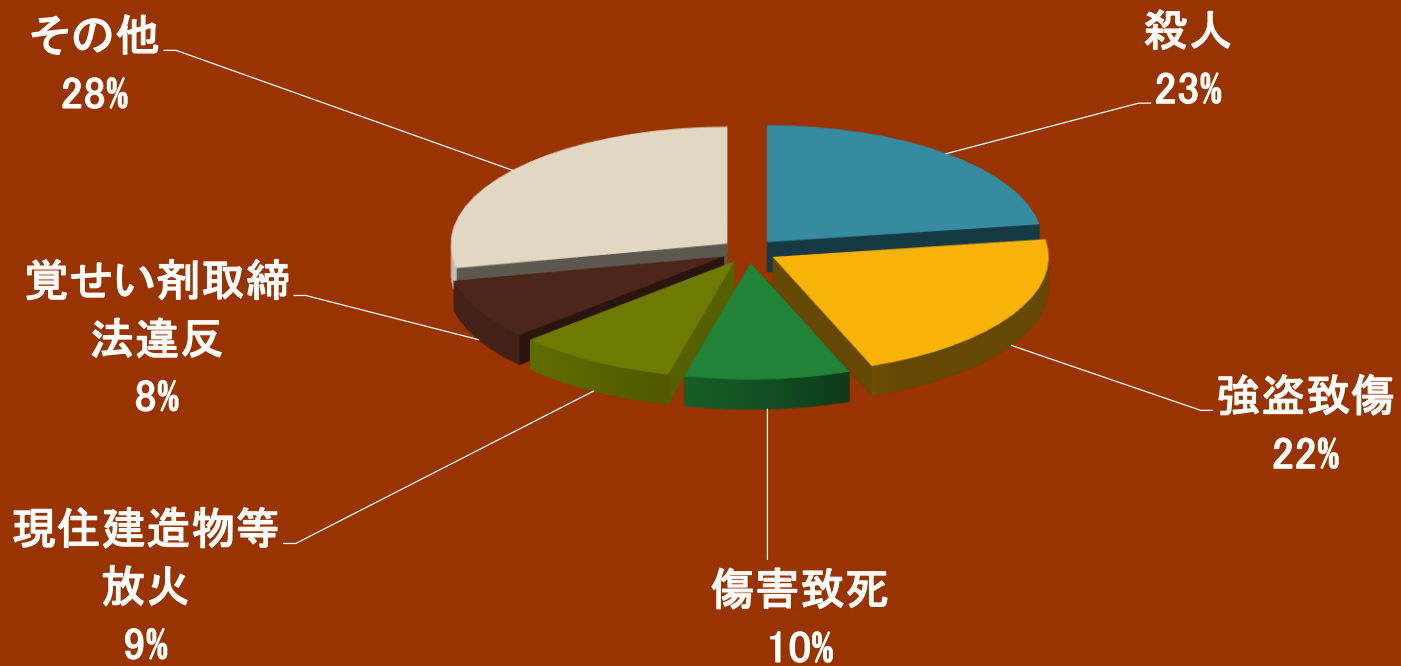
4 これまでの実施状況

裁判員の年代別(H27)



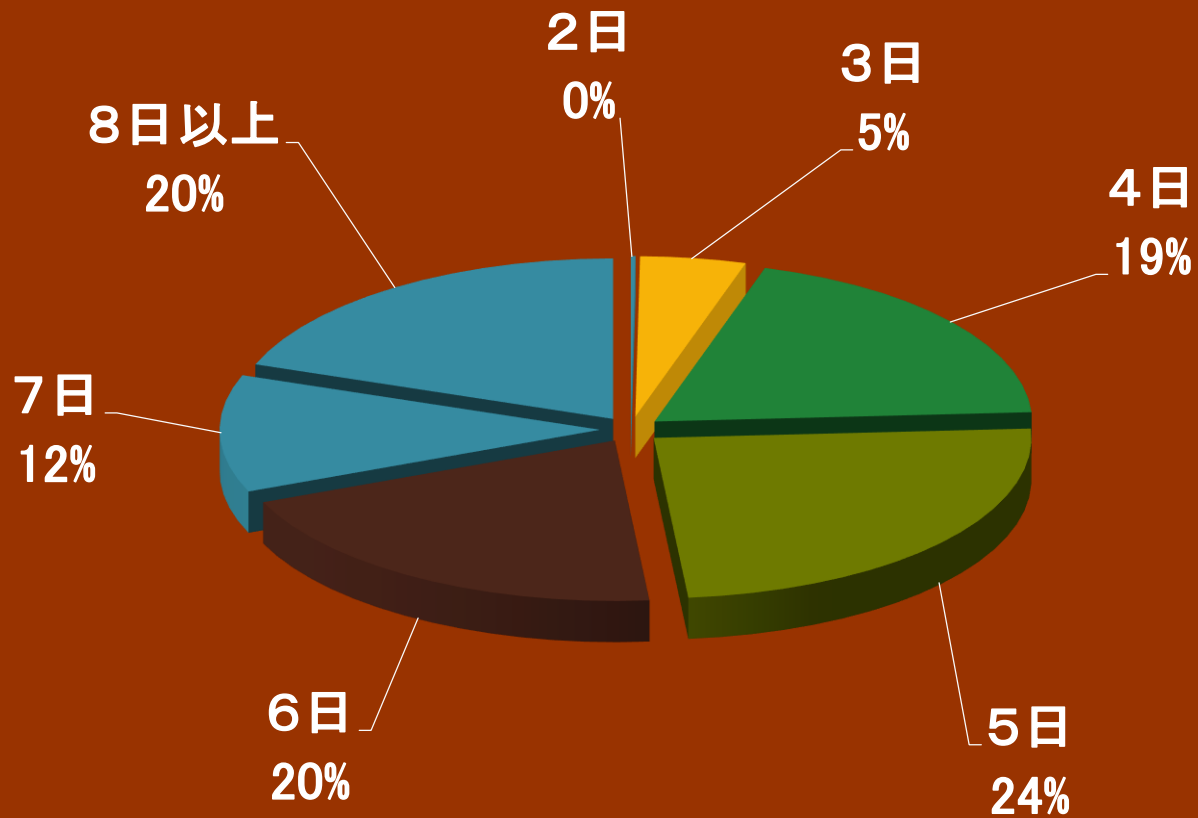
4 これまで実施状況

罪名別終局人員(H28.6まで)



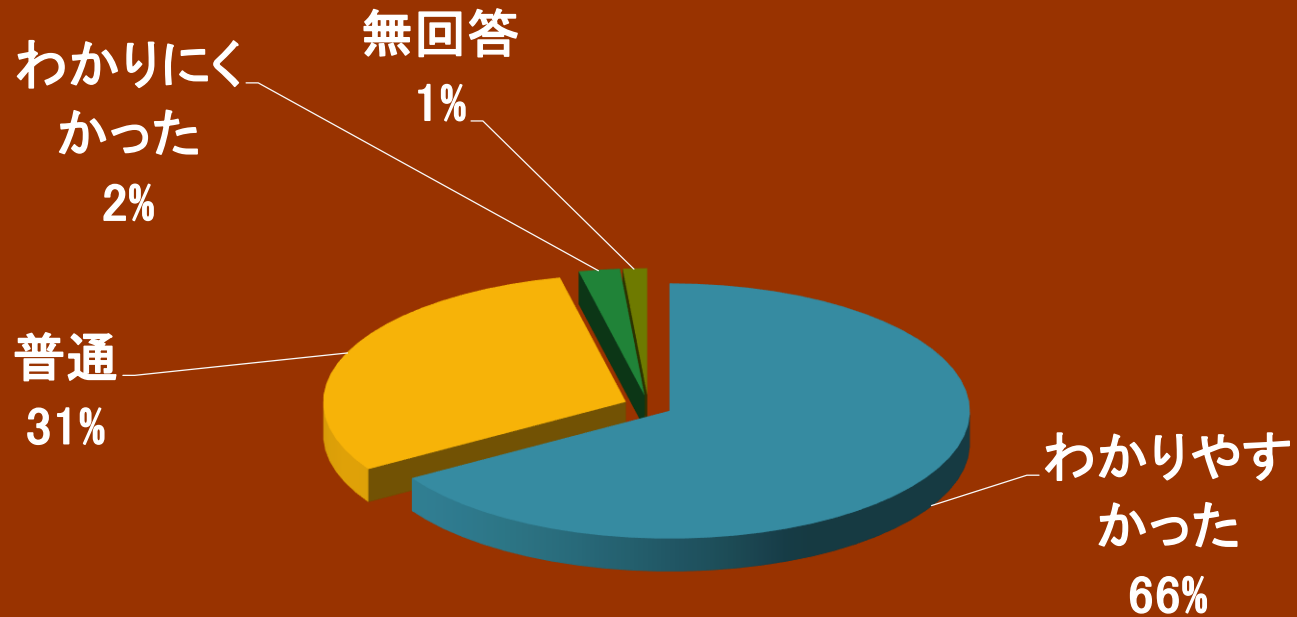
4 これまでの実施状況

裁判員裁判の日数(H26)



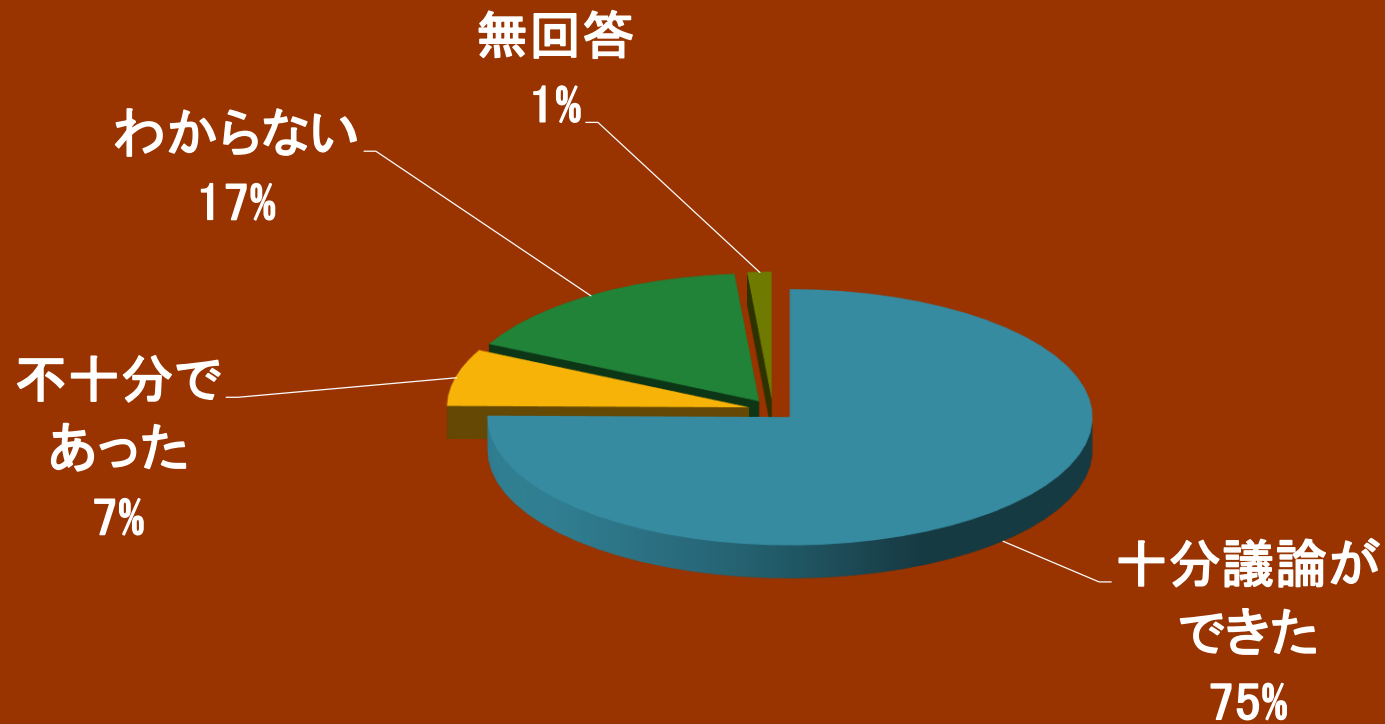
4 これまでの実施状況

審理内容のわかりやすさ(H27)



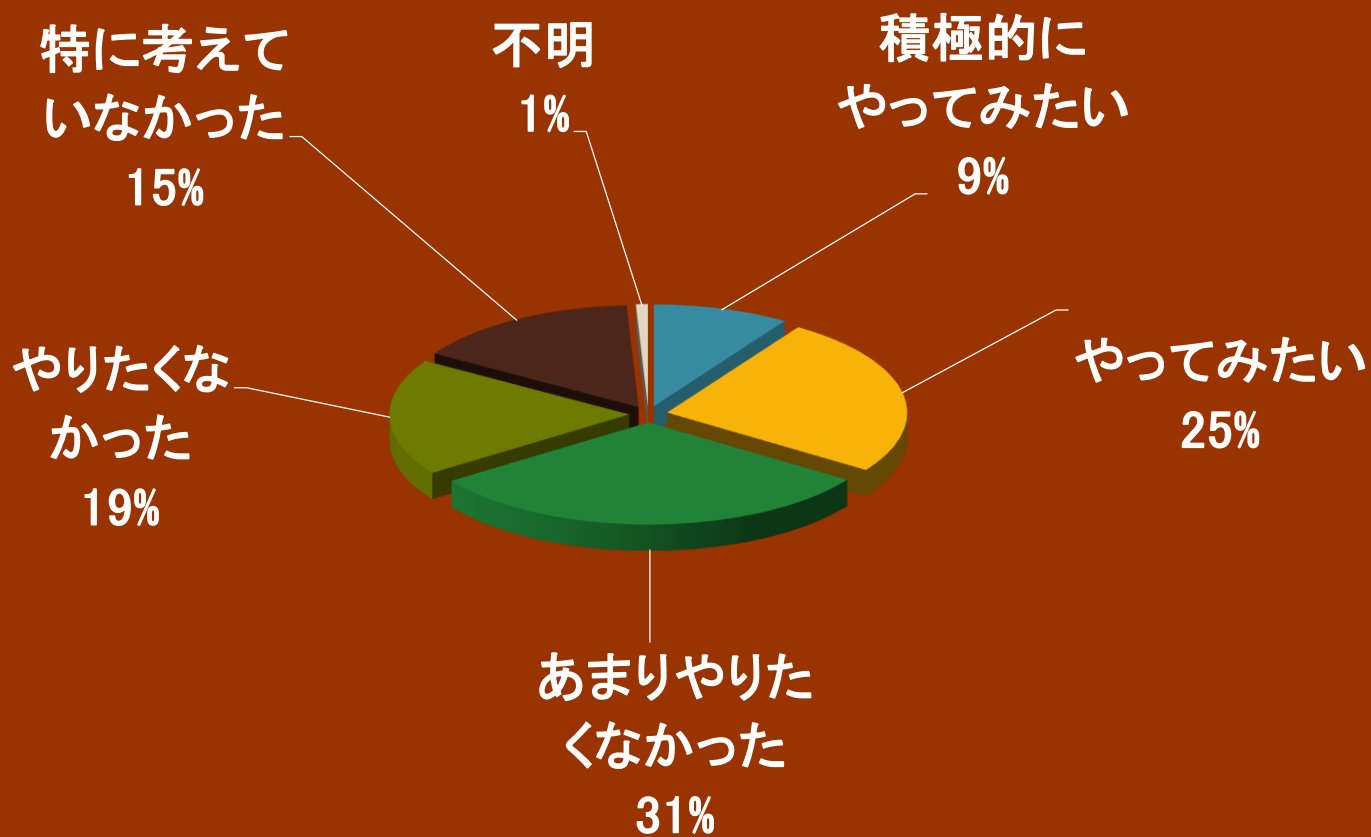
4 これまでの実施状況

評議における議論の充実度(H27)



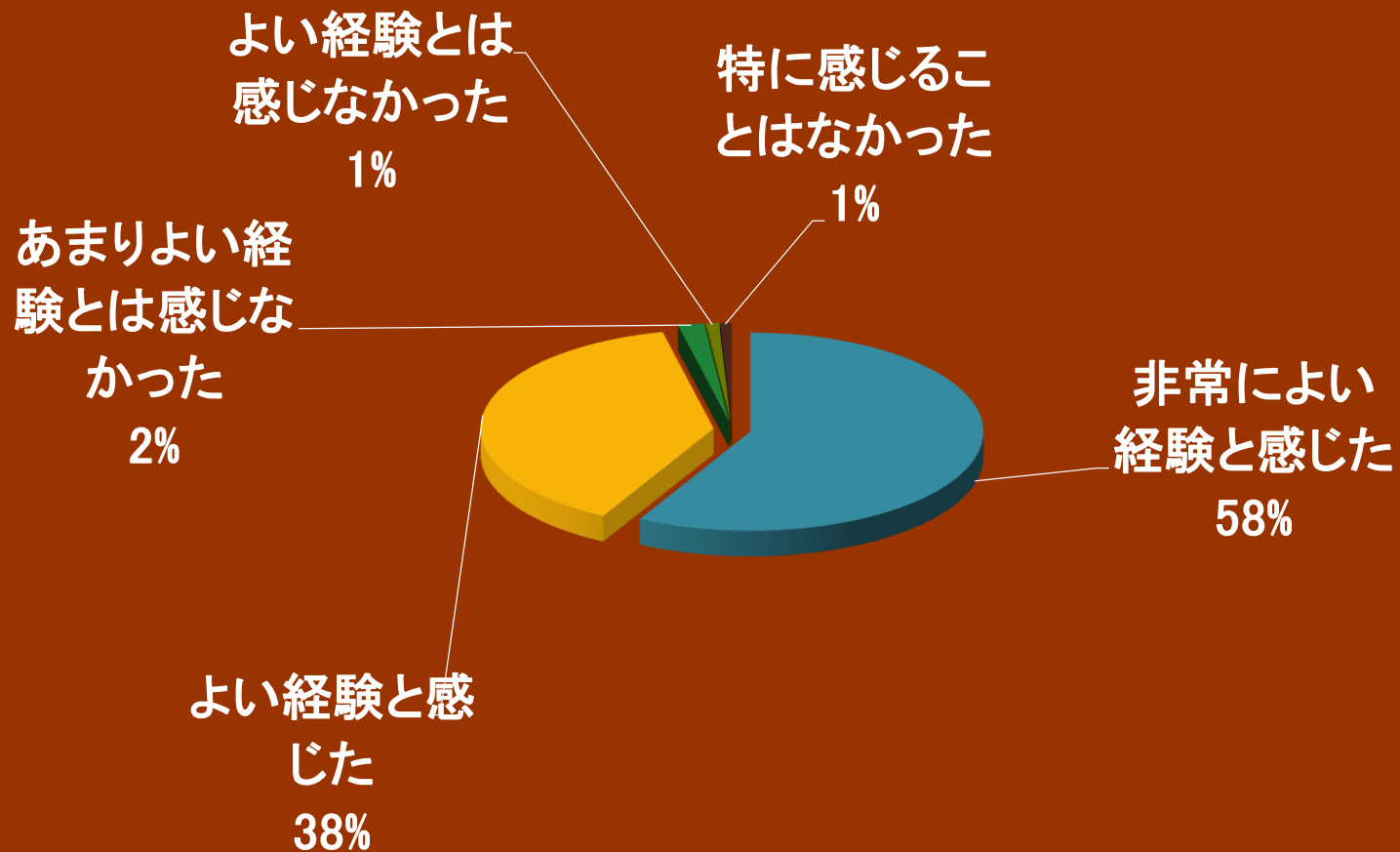
4 これまでの実施状況

裁判員に選ばれる前の気持ち(H26)



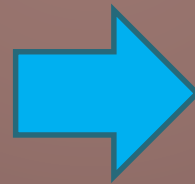
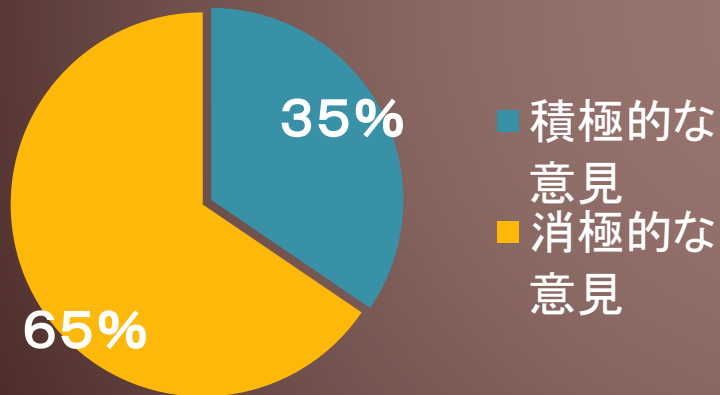
4 これまでの実施状況

裁判員として裁判に参加した感想(H26)

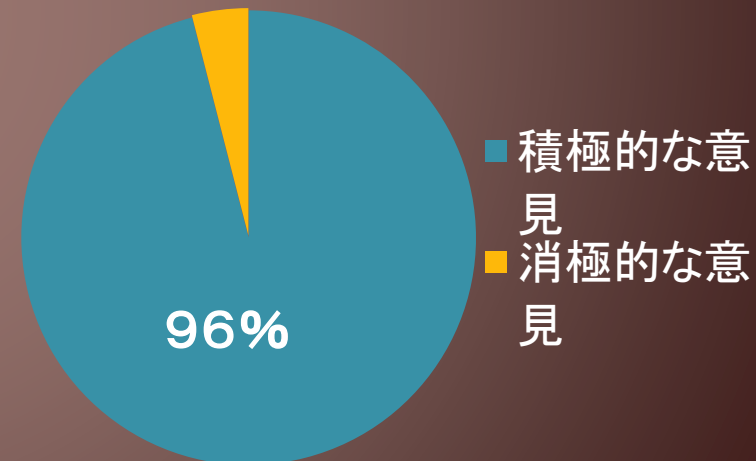


4 これまでの実施状況(両グラフの対照)

選ばれる前



選ばれた後





ご清聴，ありがとうございました

岡山地方裁判所：鬼澤友直